

化学療法プロトコール

【レジメンNo】M-9

申請日	承認日	委員長	印
レジメン登録日 (見直し 2020/4/24)	仮承認日 2011.4.19	承認者 Dr.福山	印

GEM+Trastuzumab 療法	病名	乳癌	外科	提出医
対象	HER2陽性の進行または再発乳癌			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div,iv,po等)	投与スケジュール(日)									
			1	5	10	15	20	25	30			
ハーセプチン (トラスツズマブ)	初回4mg/kg	div	○									
ハーセプチン (トラスツズマブ)	2回目以降 2mg/kg	div			○		○					
ゲムシタビン	1200mg/m ²	div	○		○							

投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース
 ハーセプチンは毎週投与
 ゲムシタビンは週1投与を2週連続し、3週目は休薬

【投与処方例(前投薬など)】

* 腎機能低下時の減量方法については、クレアチンクリアランスに応じて、投与量を変更すること
 ゲムシタビン

Ccr60以下では、代謝物のクリアランスが低下するため慎重投与

day1.8

ジクロフェナクNa坐剤(12.5~50mg)挿肛(ハーセプチン初回量時)

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】 生理食塩液250mL＋ハーセプチン /div (初回量(4mg/kg)90分、2回目以降量(2mg/kg)30分)
- ③ メイン【白-1】 生理食塩液100mL＋デキサート8mg /div 30分
- ④ メイン【白-2】 5%ブドウ糖液100mL＋ゲムシタビン /div 30分

day15

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】 生理食塩液250mL＋ハーセプチン /div (2回目以降量(2mg/kg)30分)

当院患者治療目的以外は
使用不可